

登録コード:MH149400 開講年度:2026		授業科目区分	専攻専門科目	選択
科目名	国際看護論【20M以降】 International Nursing			
担当教員	五十嵐 久人 奥野 ひろみ			
対象専攻/学年、講義期間、曜日・時限	看護学専攻/4年		後期	金曜・2時限
単位数、講義室	1単位	多目的講義室	遠隔授業科目	
信大コンピテンシー	該当			
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素		授業の達成目標	
	MH22カリ・保健, MH20カリ・保健			
	保健・医療・福祉の現場において、専門職者として自己の責任を自覚し、チームの一員として協働活動に参加できる。		国際保健の基本理念と協力の仕組みを理解することができる。	
	文化の多様性を理解し、国際的視野に基づいた保健・医療活動の必要性和その方法を理解できる。		文化の多様性とそれらを背景とする健康への影響を理解し、より広い視野から看護の果たすべき役割を理解することができる。	
	MH25カリ・保健・看護, MH23カリ・保健・看護			
	基礎的・専門的な知識と技能 看護専門職者に必要な幅広い教養と基礎的・専門的な知識・技能を修得し、さまざまな状況で活用できる。		国際保健の基本理念と協力の仕組みを理解することできる。	
	科学的探求力 変化し続ける社会で派生する多様な課題に対して、地域・国際的な視点から、科学的・倫理的・道徳的・創造的に課題に対応していく探究心と、課題克服や目標達成に向けて生涯をかけて取り組む力が身についている。		国際社会の変化を多角的に捉え、科学的根拠と倫理を踏まえて課題を分析し、課題解決に向け、創造的な解決策を考えることができる。	
授業で学べる「テーマ」	地域運営、多文化協働、健康長寿			
全学横断特別教育プログラム				
授業概要	開発途上国の健康課題と対策を理解し、各国の協調により問題を解決するための仕組みや方法を学ぶ。加えて経済先進国であるアメリカの看護事情についても学ぶ。社会文化を背景とする健康・疾病概念及び保健行動の多様性を知り、看護の普遍性と多様性を理解し、より広い視野から看護の果たすべき役割を考察する。 本授業は、これまでに学んだ各領域の授業内容を基礎として、健康課題をグローバルな視点で捉え、看護のあり方について学ぶものです。 本授業は担当教員の海外における医療従事者、研究者としての実務経験を活かして講義を行います。			
授業計画	1 (10月 2日) 国際看護とは 母たちの村 (動画) 2 (10月 9日) 母たちの村 (動画)からエンパワメントや社会の変化を考える 3 (10月16日) PLA (参加型学習行動法) 1 4 (10月23日) PLA (参加型学習行動法) 2 5 (10月30日) 開発途上国の感染症問題とアプローチ 6 (11月 6日) 開発途上国の母子保健問題とアプローチ 7 (11月20日) 在日外国人 病院での課題 8 (11月27日) 在日外国人の健康問題、授業アンケート			
授業の進め方	・講義とグループワークで進めます。 ・配付資料は事前に e ALPSにアップするので、各自で持参して下さい。			
テキスト、教材、参考書	適宜提示する			
成績評価の方法	授業の中で複数のレポートテーマを提示します。その中から1つ選びレポートを作成してください。レポートで成績を評価します。			
成績評価の基準	レポートの、(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、「卓越している」秀。(i) から (v) の5項目を満たしていれば「かなり上にある」優。4項目までできていれば「やや上にある」良。3項目までできていれば「水準にある」可。 秀：100 - 90点 優：89 - 80点 良：79 - 70点 可：69 - 60点			
事前事後学習の内容	授業前に、必要時、資料をe-ALPSにUPするので、各自印刷し持参、または視聴できるように準備してください。 授業終了時に予復習のための動画視聴や資料を提示することがある。 本授業の単位習得には45時間の学習が必要であるため、以下のような学習時間を必要とします。授業時間15時間 (2時間×7.5回) + 自己学習時間30時間 (4時間×7.5回) = 45時間 以上の自己学習時間を考慮して、事前・事後学習に意欲的に取り組んでください。			
学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	国際的な社会事象や看護の現状を学び、自分に何ができるか考える授業です。 この授業は特任教授の奥野ひろみ先生に担当してもらいますが、授業に関する質問や相談などについては、五十嵐までご連絡ください。 質問等への対応：五十嵐久人 <higaras@shinshu-u.ac.jp>			

学生へのメッセージ並びに質問 ，相談への対応	オフィスアワー：随時（要事前連絡） 保健学科中校舎4階 五十嵐久人研究室
---------------------------	--------------------------------------